



# ともに一歩前へ

戸野目小学校



戸野目小学校HP

上越市立戸野目小学校学校だより 令和8年2月20日 No.280

## 地域で支えてくださることが子どもの感謝の気持ちの芽を育む

校長 加納 雅義

この冬の高田の降雪量は、2月8日（日）の正午に163cmに達し、今冬の最深を記録しました。家の周りでは雪のやり場もなくなり、大変な思いをされたことと思います。けが等された方もいらっしゃったと思います。本当に大変でした。

学校では、1月22日（木）23日（金）及び2月9日（月）において、登校自粛をした場合に活用できるようタブレットを自宅に持ち帰り、自宅で授業に参加するという対応となりました。登校を自粛し、リモートで授業を受けたご家庭もあります。学びを止めない工夫ができる時代になったと実感したところです。

積雪量が増えたとき、保護者の皆様からのお子様の送迎、地域の皆様からの歩道やバス停前の除雪等、様々な場面において保護者の皆様、地域の皆様がお子様や学校を支えてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。大変ありがとうございました！

さて、そんなとき、子どもはしてもらって当然という感じに見えることもあるかと思えます。私たちは常に「いまを生きながら」「後になって意味を理解する」という構造を持っており、親や周りの人の苦勞が分かるのは、多くの場合、“家を出たとき”“親と距離ができたとき”“自分が同じ立場に立ったとき”だそうです。つまり「感謝」は、時間をかけて意味付けられる経験だと言うのです。（ハイデガー 「時間と存在」）

では、いつ感謝することに気付くのでしょうか。それは、自分が世界の中心ではないと気付いたときだそうです。幼い子どもにとって、世界は「自分を中心」に回っています。しかし成長とともに、「他者にも内面がある」「他者も努力している」「他者も傷つく」ということを理解し始めます。そのとき初めて、「してもらった」という意識が生まれるのだそうです。高学年になるとこのような意識が生まれてきます。つまり、振り返りの時間を大切にすることに価値があると考えます。

「子どもは大人の背中を見て育つ」と言います。これは哲学的にも深い意味があります。ジャン＝ジャック・ルソーは『エミール』の中で、子どもは教えられた言葉よりも、大人の生き方そのものから学ぶと述べました。

つまり、大人は「時間を信じて待つこと」「生き方で示すこと」が大切だと考えます。子どもが今すぐ感謝の気持ちを言葉にしなくても、豪雪の中で支えてくださった保護者の皆様や地域の皆様の姿は、確実に心のどこかに刻まれています。それは、これからの季節のように、いつか静かに芽を出すはずです。



スキー教室の様子  
たくさんの方のご協力をいただき実施できました

# 雪に親しむ活動を行いました！

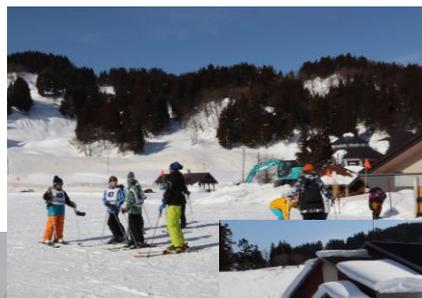
1月30日と2月5日に、中学年、高学年にそれぞれ分かれてスキー学習を行いました。どちらのスキー学習も天候に恵まれ、思う存分自然と雪に親しみ楽しむことができました。

久しぶりにスキーで滑る子ども、慣れている子どもみんな元気に学習を行うことができました。また、1・2年生は大雪のため妙高青少年自然の家での雪遊びを延期し、2月20日に金谷山で雪遊びを行いました。

保護者の皆様からは、ボランティアとして子どもたちの指導や見守りにあたっていただきました。皆様のおかげで、子どもたちは安全に、思う存分活動することができました。本当にありがとうございました。



1月30日(金)  
3, 4年生



2月5日(木)  
5, 6年生



## 教育広報紙「かけはし」68号配信のお知らせ

新潟県教育委員会から教育広報誌「かけはし」68号が電子配信されました。

右のURLあるいはQRコードから閲覧してください。

教育広報誌

令和8年(2026年)1月16日発行 vol.68

# かけはし

2次元コードから見る



または

新潟県 かけはし

で検索



URL:

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/1191169877149.html>

新潟県教育委員会

## 3月の主な行事予定

- 2日(月) 岩島学校訪問カウンセラー来校
- 3日(火) 学習参観、全校委員会、学級懇談会  
役員引継ぎ会
- 5日(木) 6年生を送る会
- 9日(月) 岩島学校訪問カウンセラー来校
- 10日(火) 全校5限後下校
- 11日(水) 全校5限後下校  
松下スクールカウンセラー来校(午後)

- 12日(木) 健康アップデー
- 13日(金) 町内子ども会
- 20日(金) 春分の日(祝日)
- 23日(月) 3学期終業式
- 24日(火) 第79回卒業証書授与式
- 25日(水) 離任式